

# ゆめだより

第18号



【園芸でリフレッシュ！】

松風園の利用者様には、元々自由に買い物や外食などに出かけられていた方も多くおられます。



新型コロナウイルス感染症対策により、すでに1年半以上に渡って外出もままならない状況が続いております。新型コロナウイルス感染症対策により、利用者様の生活もすっかり変わってしまいました。



外に気軽にすることが難しい中、現在では自室前の中庭を利用して園芸を楽しむ方が多くおられ、落ち込みがちな利用者様のお気持ちを少しでも支えられればと、職員も出来る限りのお手伝いをしております。

(養護老人ホーム松本市立松風園)

## 特集 1 新理事長あいさつ



このたび、長年にわたり社会福祉法人松本ハイランドの発展に大きな功績を残された高山理事長の後任として理事長に就任いたしました。責任の重さに身の引き締まる思いであります。どうかよろしくお願い申し上げます。

当法人は、長年にわたって組合員・地域住民の健康管理活動に、積極的に取り組んできたJA松本ハイランドの組合員の願いを実現する形で平成13年に設立されました。設立以来、

「地域とともに歩み、支えあい助け合う」ことを理念に掲げ、地域の皆様の温かい支援に囲まれながら歩みを進めております。「地域」という、この二文字の重さ、尊さを肝に銘じ、サービスの提供を通じて、ご本人はもとよりそのご家族、そして地域に安心を提供すること、地域の皆様とのネットワークづくりをさらに進めるために努力してまいりたいと思っております。

現在のコロナ禍において、地域とのつながりが希薄になる中、日頃から法人を支えてくれている地域の皆様や行政・医療機関・他の社会福祉法人とともに、地域における福祉・生活課題の解決に向け、活動可能なものを模索しながら、地域ニーズに沿った地域貢献活動に傾注し、利用者が望み、生きがいを感じられる生活を送ることができる支援を行い、介護、福祉における専門性を高めるために職員の資質向上に努め、身体機能の維持、向上のための介護予防や最期まで自分らしく過ごすことができるよう生活支援に取り組んでまいります。

おわりに、これまで以上にご利用者はもとより、地域の皆様をはじめとする多くの皆様のご支援、ご指導をお願い申し上げ、就任にあたってのあいさつとさせていただきます。

令和3年6月28日就任

松澤 幹夫

## 特集 2 福祉車両をいただきました

社会福祉法人松本ハイランドは、JA共済連長野とJA松本ハイランドより、福祉車両一台を受贈しました。

これは、介護福祉活動に積極的に取り組み、地域社会への貢献を図るとともに、JA共済の使命を果たすことを目的とした「地域・農業活性化積立金」を活用した取組みです



受贈した福祉車両は車いすの昇降機付きで、最大4台まで車いすが固定できる特別仕様です。当法人が運営する「ゆめの里朝日宅老所」で送迎用として活用しています。

特別養護老人ホーム  
ゆめの里和田

～七夕祭り～

7月18日に七夕祭りを行いました。

例年実施している『地域交流事業ゆめまつり』が新型コロナウイルス感染予防対策により今年も中止となりましたので、利用者様に楽しんでいただける夏の行事をと『七夕祭り』を企画しました。



当日は輪投げや紐くじのゲーム、花火のシアター、綿あめや焼きそば、すいかなどをふるまい、久しぶりの賑やかな催しに沢山の笑顔が見られました。

ゆめの里和田  
デイサービスセンター



地域の夏祭りや、『地域交流事業ゆめまつり』も中止になるなかで、少しでもお祭りの雰囲気を利用者様に楽しんでいただければと、職員が射的を手作りしました。

利用者様には、この射的を使ってレクリエーションの時間に得点を競うゲームを楽しんでいただきました。



## ゆめの里和田 訪問看護ステーション

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、夏休みやお盆の帰省もままならず、ご家族と2年以上会えていない方も大勢いると思います。



自宅静養している方でも「入院すると面会が出来なくなる」ことから、最後まで住み慣れた家で過ごしてほしいと考えるご家族は、今後も増えていくのではないか。

ご自宅を訪れる方の中には、感染増加地域からのお見舞いもあると思います。私達はワクチン接種済みですが、感染対策を徹底し、穏やかなご家族との時間を過ごせるようお手伝いしていきたいと思います。

## ゆめの里和田 福祉相談センター



6月14日に新村地区のバス会社職員の方を対象とした認知症サポーター養成講座を河西部西地域包括支援センターと合同で新村公民館にて開催しました。

講習内容は旅客業に即した内容で行い、「イメージし易い。」と参加された方から好評でした。

運転手さんからは「コロナ禍で観光客の激減により、バス会社の運営は厳しい。コロナ終息に備え、より良い接客が行えるようにしたいので、今回研修に参加した」とお話があり、どの業種であっても先を見越した取り組みをしていく必要性を痛感しました。



今後も居宅介護支援事業所として、地域の様々な方と関わりを持ち、業界は違ってもお互い支え合える関係性を築いていきたいと思いました。

## 事業所からこんにちは

### ゆめの里新村宅幼老所



新型コロナウイルス感染症が落ち着いていたころ、感染症対策を行ったうえで、実習生の受入れを行いました。

いろいろな行事が中止になる中、「利用者様が元気になってもらえるようなことをしたい」という実習生からの提案で、手のひらに絵の具をペタペタ！

利用者様は、表情をキラキラ輝かせながら飾り付けも率先して行い、きれいな打ち上げ花火が完成しました。

完成した物を見て、利用者様同士で「いいね！」と声を掛け合う姿が見られました。



### 特別養護老人ホーム ゆめの里朝日

8月5日の夕食後、涼しくなったところで、中庭にお菓子やデザート、ビールやラムネなどの飲み物を用意し、夕涼み会をおこないました。利用者様は別腹とばかりに「美味しいね。」と話しながら召し上がってきました。



### ゆめの里朝日宅老所



コロナ禍でボランティアの方々との交流ができない中、職員だけでもできることを考えて、初めて宅老所内での「夏祭り」を8月25日、26日に開催しました。

輪投げや水ヨーヨー釣り、ボウリングを楽しみましたが、利用者様は「出来ない。」と言いながらも、勝負師の顔になっていました。

## 事業所からこんにちは

### ゆめの里 ヘルパーステーション

8月21日に訪問介護職としての意識を高めるため、倫理・法令遵守、プライバシー保護に関するヘルパー研修会を開催しました。



コミュニケーションは大切ですが、利用者様との会話にも注意しないと、情報が漏れたり、発言を誤解されたりしてトラブルに発展し兼ねません。「利用者様に頼まれた、よかれと思って、ちょっとくらい」という気持ちから大きなリスクに発展してしまう場合があることを理解し、訪問時は気を引き締めて、適切に行動することを確認しました。

### 養護老人ホーム 松本市立松風園

#### ～ 夏祭り「松風祭」の開催 ～



外出や面会もままならない利用者様に少しでも楽しんでいただき、今年も8月18日に松風祭を開催しました。時節柄、小規模開催となりましたが、当日は、すいか割りなどのイベントを楽しむ利用者様の姿をたくさん見ることができました。

来年こそは地域の皆様との交流が再開できることを祈っています。

### ゆめの里入山辺

ゆめの里入山辺では、7月19日に防災訓練の一環として、ポリ袋を使ってご飯を炊いてみました。

米は研がずに一合の米に対して水1.5の割合で炊いたところ、少々糠臭ささがありましたが、もっちりとした食感で、芯が残ることもなく美味しく炊き上がりました。



各地で大規模災害が起こっていますが、いつ自分たちも被害に遭うかわかりません。日頃から訓練し、備えておくことの重要性を感じた一日でした。

## 事業所からこんにちは

### 河西西地域包括支援センター



河西西地域包括支援センターでは、6月25日に八十二銀行梓川支店の行員対象に認知症サポーター養成講座を行いました。

お客様の中で認知症と思われる方が来店する事があり、担当を決めて対応しているようですが、どのような対応が正解なのか悩みながら対応しているという現場の声を聞きました。

対応に困るケースがあれば包括にも相談するように話をしたところ早速電話があり対応しました。

今回、講座を行う事で顔の見える関係が築けました。これからも連携していく事で地域の認知症の人と一緒にサポートしていけたらと思います。

### 特別養護老人ホーム ゆめの里今井



新型コロナウイルス感染症の第5波が来る前の、感染が落ち着いていた時期に、ボランティアでフラダンスの方が来て、利用者様にフラダンスを教えてくださいました！

フラダンスのリズムはゆったりのんびりのテンポなので、利用者様に大好評で、次はいつ来てくれるかな～♥と皆さん楽しみにされています。

身体を動かす機会が減っている中、とてもありがたいボランティアの方です！

### ゆめの里今井 福祉相談センター

近年、災害が増えている現状も踏まえ、事業所内で災害時の対応について検討する場を持ちました。



すぐに取り組めそうなこととして、次の2点について実施しました。

- ①避難行動要支援者名簿について確認し、利用者の避難場所の確認をしていくこと。
- ②ハザードマップを壁に貼り、利用者様の自宅位置が分かるようする。

今後も定期的に話し合いの場を設け、有事に備えていきたいと思います。

# 令和2年度 事業報告

第5次中期計画2年目の令和2年度は、新型コロナウイルス感染症防止対策に翻弄され続けた1年でした。とりわけ今まで築いてきた地域やJAなど各種ボランティアとの交流や各施設の夏まつり等を中止せざるを得ない状況が続き、人と人との絆を原点とする当法人としても苦難の1年であったとも言えます。

一方、この感染症防止に向けた取り組みは、法人一丸となって安全安心な介護を見直すきっかけとなり、衛生管理の徹底、リモート会議・面談に向けたICT環境整備の促進、感染者発症時の事業継続計画(BCP)の策定、働き方改革の推進、インフルエンザなど新型コロナ以外の感染症抑制といった面で一定の成果も見られました。

少子高齢化や人口減少、頻発する大規模災害に対する備えや感染症対策等を踏まえ、持続可能な社会保障制度に向け、令和3年度から介護報酬が見直されました。とりわけ科学的根拠(エビデンス)に基づいた自立支援、その人の望みや生きがいを感じられる生活を送ることができるような生活支援等に向け、法人内で取り組みを進めてきました。

こうした中、私たち社会福祉法人松本ハイランドは福祉人材の確保・育成・定着、災害や感染症に向けた事業継続計画(BCP)の確立、さらには地域共生社会の実現に向けた取り組み強化を課題として、社会福祉法人の今日的役割と密接な関係をもつ、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現の目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の理念に通じる5つの基本方針を軸にした実施具体策を掲げ、地域に信頼され選ばれる社会福祉法人を目指して、その実現に向け一体となった取り組みを進めて参りました。

令和2年度、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる地域共生社会の実現に向け取り組みを進めた結果、当期サービス活動収益は1,462百万円、当期サービス活動増減差額は915万円となりました。

延べ利用者数は全体で116千人となり計画に対し99.8%の実績でした。

## 令和2年度 収支の状況

1. 法人単位の資金収支の状況

単位：円

項目	金額
(1) 事業活動における資金収支	79,390,680
①事業活動収入	1,464,271,971
・介護保険等事業収入	1,445,379,803
・太陽光発電事業収入	1,685,728
・その他の事業収入	17,206,440
②事業活動支出	1,384,881,291
・人件費	1,013,188,530
・事業費	193,743,190
・事務費	176,245,163
・その他の事業支出	1,704,408
(2) 施設設備等資金収支	▲ 26,439,272
①施設設備等収入	48,194,127
・施設設備等寄附金収入	40,000,000
・その他の施設設備等収入	8,194,127
②施設設備等支出	74,633,399
・設備資金借入金元償還支出	51,080,000
・固定資産取得支出	23,553,399
当期資金収支差額合計	52,951,408
前期末支払資金残高	524,965,926
当期末支払資金残高	577,917,334

2. 法人単位の事業活動の状況

単位：円

項目	金額
(1) サービス活動増減差額	9,150,771
①サービス活動収益	1,462,446,471
②サービス活動費用	1,453,295,700
・人件費	1,009,587,325
・事業費	193,743,190
・事務費	176,245,163
・その他サービス活動費用	73,720,022
(2) サービス活動外増減差額	1,181,765
①サービス活動外収益	1,825,500
②サービス活動外費用	643,735
経常増減差額	10,332,536
(3) 特別増減差額	▲ 7
①特別収益	46,594,127
②特別費用	46,594,134
税引前当期活動増減差額	10,332,529
法人税、住民税及び事業税	17,600
当期活動増減差額	10,314,929
前期繰越活動増減差額	341,642,676
当期末繰越活動増減差額	351,957,605
次期繰越活動増減差額	351,957,605

3. 法人単位の資産等の状況

単位：円

項目	金額
(1) 資産の部	2,077,963,371
①流動資産	703,664,137
②固定資産	1,374,299,234
(2) 債負の部	292,456,410
①流動負債	219,876,410
②固定負債	72,580,000
(3) 純資産の部	1,785,510,961
①基本金	845,189,942
②国庫補助金等特別積立金	425,363,414
③その他の積立金	163,000,000
④次期繰越活動増減差額	351,957,605

令和3年9月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド

〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<https://www.yumenosato.info>